

教科	科目	単位数
数学	数学 I	3
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学 I (第一学習社) 新編数学 I サポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 数と式 1節 式の展開と因数分解 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~19	1~7	第1回 5/15	①5/25 ②7/28 前期試験
2	2節 実数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	22~29	8~10	第2回 6/12	
3	3節 1次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	31~40	11~15	第3回 6/26	
4	2章 二次関数 1節 二次関数とそのグラフ *メディア視聴 *視聴確認テスト	44~65	16~23	第4回 7/10	
5	2節 2次方程式・2次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	68~81	24~27	第5回 7/24	
6	3章 図形と計量 1節 三角比 *メディア視聴 *視聴確認テスト	84~101	28~31	第6回 10/2	

7	2節 図形の計量 *メディア視聴 *視聴確認テスト	102~110	32~35	第7回 10/16	③10/26 ④1/18 後期試験
8	4章 集合と論理 1節 集合と論理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	114~126	36~38	第8回 10/30	
9	5章 データの分析 1節 データの分析 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~145	39~43	第9回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	数学Ⅱ	4
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分についての基本的概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。		
【思考力・判断力・表現力】 数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形についての構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免2時間)
レポート	年間12枚(前期6枚,後期6枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学Ⅱ(第一学習社) 新編数学Ⅱサポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 式と証明 1節 式と計算 2節 等式・不等式の証明 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~28	1~7	第1回 5/15	①5/25 ②7/31 前期試験
2	2章 複素数と方程式 1節 複素数と方程式の解 *メディア視聴 *視聴確認テスト	30~42	8~10	第2回 5/29	
3	2章 複素数と方程式 2節 高次方程式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	43~50	11~12	第3回 6/12	
4	3章 図形と方程式 1節 点と直線 *メディア視聴 *視聴確認テスト	52~70	14~17	第4回 6/26	
5	3章 図形と方程式 2節 円の方程式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	71~80	19~20	第5回 7/10	

6	3章 図形と方程式 3節 軌跡と領域 *メディア視聴 *視聴確認テスト	81~92	21~22	第6回 7/24	③10/26 ④1/18 後期試験
7	4章 三角関数 1節 三角関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	94~115	24~29	第7回 10/2	
8	4章 三角関数 2節 三角関数の加法定理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	116~128	30~32	第8回 10/16	
9	5章 指数関数・対数関数 1節 指数関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~140	33~36	第9回 10/30	
10	5章 指数関数・対数関数 2節 対数関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	141~154	37~40	第10回 11/13	
11	6章 微分と積分 1節 微分係数と導関数 2節 関数の値の変化 *メディア視聴 *視聴確認テスト	156~178	41~49	第11回 11/27	
12	6章 微分と積分 3節 積分 *メディア視聴 *視聴確認テスト	180~194	50~52	第12回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	基礎数学	2
【指導目標】 整数の性質や分数の計算、正負の数などの数学における基礎的な概念を深く理解し、的確に計算・処理する技能を習得させる。諸事象を数理的に捉えて論理的に考察・表現する力を養うとともに、数学的活動の楽しさを通じて、粘り強く課題を解決しようとする実践的な態度を育てる。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、数学を活用して考えたり判断したりしようとする。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(放送視聴による減免済)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	整数の四則計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/29	①5/25 ②7/28 前期試験
2	整数の四則計算 素因数分解 公倍数、公約数 小数の四則計算	第2回 解説プリント参照		第2回 6/26	
3	約分、通分 分数の四則計算	第3回 解説プリント参照		第3回 7/24	
4	四則計算 百分率、速度、単位	第4回 解説プリント参照		第4回 10/16	③10/26 ④1/18 後期試験
5	絶対値 正負の四則計算	第5回 解説プリント参照		第5回 11/13	
6	正負の四則計算 平均値	第6回 解説プリント参照		第6回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	数学演習	2
【指導目標】 数や式、図形における数学的な基礎知識・技能を確実に習得し、それらを具体的な事象や問題解決に活用する力を養う。また、計算過程や図形の性質を論理的に考察し、自らの思考を他者にわかりやすく表現する態度を育むとともに、数学を学ぶ意義を理解し、粘り強く課題を解決しようとする姿勢を形成する。		
【知識技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し、事象の解決に向けて粘り強く取り組み、計算過程の振り返りや解法の改善を通して、自らの学習を調整しながら意欲的に学ぼうとしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	正負の計算 絶対値の計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/15	①5/25 ②7/31 前期試験
2	整数の方程式 文章題	第2回 解説プリント参照		第2回 6/12	
3	分数の方程式 文章題	第3回 解説プリント参照		第3回 7/10	
4	連立方程式 文章題	第4回 解説プリント参照		第4回 10/2	③10/26 ④1/18 後期試験
5	図形の性質	第5回 解説プリント参照		第5回 10/30	
6	三平方の定理	第6回 解説プリント参照		第6回 11/27	